

## 巻頭言

情報科学センター長

有田 五次郎

情報工学部の創設にともない、九州工業大学の情報処理教育、教育研究支援のための計算機使用環境を整備するため、工学部付属の旧情報処理教育センターに替えて学内共同利用の情報科学センターが設置された。

本センターは、従来国立各大学に設置されている大型計算機センター、総合情報処理センター、情報処理教育センター等の計算センターとは異なる新しいタイプの共同利用センターである。

詳細は別項にゆずるが、本センターの任務は、従来の計算センターが担当している一般情報処理教育（情報を専門としない学部、学科の学生に対する情報処理教育）、研究用計算サービスに加えて、情報工学部の情報専門教育のための計算機設備の維持、キャンパス情報ネットワークの維持、教務情報処理や情報検索等の教育研究支援サービス、AVシステムやCAIシステムなど新しい教育システムの導入、さらには企業技術者のための再教育・再訓練センターの機能などとなっている。

構想通りに整備が進めば、本学のキャンパスは21世紀の大学のモデルキャンパスとなるであろう。まことにすばらしいことである。これも井上前学長、迎現学長をはじめとする学内外の関係各位のご努力のたまものである。ご苦勞に感謝するとともにお喜びを申し上げたい。

共同利用センターのよりよい運営には、センターの努力と利用者の協力が不可欠である。本センターはまだ整備の途中であり、構想の実現には解決すべき多くの問題がある。センター教職員の一層の努力と利用者各位のご協力をお願いする次第である。